

## 9年間を見通した家庭学習の確立を

校種	期間	保護者の構え	家庭学習の主なポイント	保護者のかかわりとして
小学校	前期	1・2年 ↓ 手をかける	◎ 宿題を最後までやり終える。 <b>習慣付けの1年生</b> ○ひらがな, カタカナ ○漢字 80 字の読み書き ○たし算, ひき算 <b>定着しはじめの2年生</b> ○漢字 160 字の読み書き ○かけ算九九	○ 一緒に学習し, ほめて子どものやる気を育てましょう。 ・家でも家庭学習の確かめ(丸付け)をしましょう。 ・学校からの連絡やお便りに目を通しましょう。
		3・4年 ↓ 声をかける	◎ 進んで宿題を行う。 ◎ 自主学習で授業の予習や復習をする。 <b>自分ではじめる3年生</b> ○漢字 200 字の読み書き ○ローマ字の読み書き ○国語辞典の活用 ○かけ算, わり算の筆算 <b>成長の節目, 4年生</b> ○漢字 200 字の読み書き ○漢字辞典の活用 ○わり算の筆算, 小数のたし算・ひき算 ○47 都道府県を覚える	○ 認めたりほめたりすることで, 進んで学ぶ態度や知的好奇心を育てましょう。 ・宿題に取り組むように声をかけ, 分からないところは一緒に考えるようにしましょう。 ・自主学習は, 辞典や地図, 新聞などを身近において活用させるようにしましょう。
	中期	5・6年 ↓ 目をかける	◎ 計画を立てて学習に取り組む。 ◎ 自主学習で授業の予習や復習をする。 <b>個性が育つ5年生</b> ○漢字 185 字の読み書き ○分数のたし算・ひき算, 小数の計算 <b>進学に希望をもつ6年生</b> ○漢字 181 字の読み書き ○分数のかけ算・わり算, 速さの求め方 ○新聞やインターネットの活用	○ 計画的に学習に取り組めるよう見守り, 子どもの学ぶ意欲を伸ばしましょう。 ・学校からの宿題, さらに授業の予習や復習をするなど, 計画的に学習を進められるようにしましょう。
		7年 ↓ 心をかける	◎ 各種テストに向けて計画的に取り組む。 <b>自分で決める7年生</b> ○常用漢字 250 字～300 字程度読め, 900 字程度書ける。 ○正の数・負の数の計算, 文字式の計算 ○英単語の練習 ○英和・和英辞典の活用	○ 目的をもって学習を進められるよう見守り, 子どもの学ぶ力を伸ばしましょう。 ・自主的な学習習慣の定着を促し, 子どもの考えを尊重しましょう。
後期	8・9年 ↓ 心をかける	◎ 進路に向けて計画的に学習に取り組む。 <b>計画を立て, 継続していく8年生</b> ○7年生までに学習した常用漢字に加えて, 300 字～350 字程度の漢字を用いた文章が読める。 ○文字が2種類以上の文字式の計算 <b>人生の節目, 9年生</b> ○夢の実現に向けての計画的な学習	○ 自主的な学習習慣を確立させ, 自己実現につながる学びの大切さに気付かせましょう。 ・子どもの将来について, とともに考え, 家庭が安らぎの場となるように努めましょう。	